

尚徳福祉会 坂戸保育園 2023年4月

入園からもうすぐ、3週間が経とうとしています。毎日少しずつ慣れていき、自分からおもちゃを手に取り遊びに行く姿も見られて、今では笑顔で過ごせる時間も多くなってきました。一日の生活を通し、一人ひとりのリズムに合わせて過ごすようにしていきます。

保育園での様子をお知らせし、ご家庭での様子を教えて頂きながら、子どもたちの成長を育んでいきたいと思います。これから一年間どうぞよろしくお願いいたします。



~こころ~

身近な人の顔が分かり、あやしてもらうと喜んだり、愛情をこめて関わる大人とのやり取りを楽しんだりします。この頃には、初めての人に対しては、泣いたりして人見知りをするようになりますが、これは、特定の大人との愛着関係が育まれている証拠といえます。こういった経験を通して特定の大人との愛着関係が更に強まり、この絆を拠りどころとして、徐々に周囲の大人に働きかけていくようになります。その愛されているという心の安定は、自分自身に自信がもてるようになり、自分を肯定して色々な事に挑戦する意欲の源となっていきます。

~食事~

一人一人に適した離乳食から乳児食へと移行していきます。

手で持って食べたり、スプーンやコップを持って 食べられるようになります。モグモグごっくんから、 前歯でのかじり取りができるようになります。「いた だきます」「ごちそうさま」の仕草をしようとします。 一定時間集中して椅子に座って食べられるようにな ります。

~睡眠~

布団で安心して眠れるように、一人ひとりの睡眠の リズムを大切にしています。次第にまとめて食後にお 昼寝が出来るようになります。

~からだ~

身体的な成長が見てわかりやすい時期です。自分で移動して、見る、物に触れるといった探索活動が多くなり、人や物への好奇心も盛んになります。座る、はう、伝い歩き、立つなど運動面での発達も進み、世界も広がります

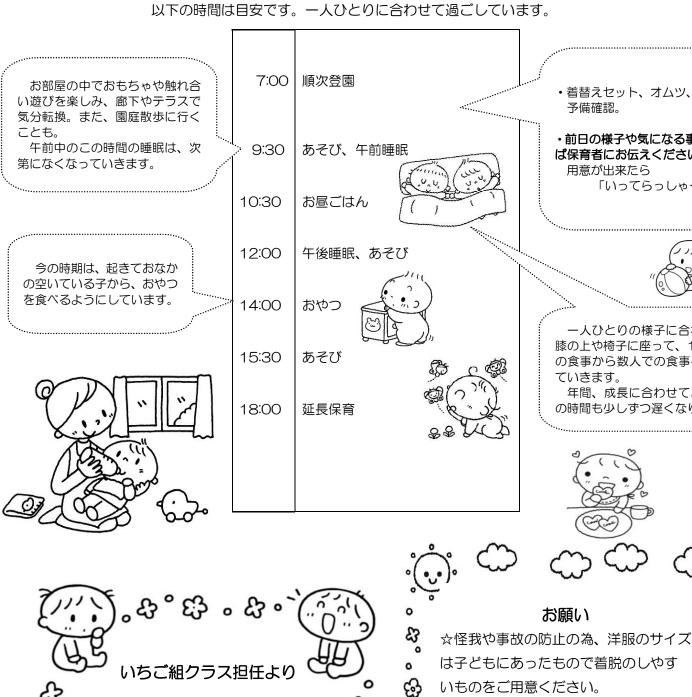
~排泄~

「おむつ替えようね」「気持ちよくなったね」などと優しく語りかけられることで、汚れたときの不快感やきれいになったときの気持ち良さがわかってくるようになります。

~あそび~

- 体の機能の発達を促す遊びをしていきます。
- 握る、つまむ、ころがす、引っ張る、たたくなど手 先を使った遊びをしていきます。
- ・戸外遊び、散歩など自然に親しみ、全身を使った 遊びを楽しんでいきます。
- あやされたり触れ合い遊びをして、関わって遊ぶ楽 しさを味わっていきます。
- ・友達に関心をもち、親しみをもちながら触れ合って 遊ぶようになります。
- •「マンマ」「ブーブー」「ワンワン」など一語文が言 えるようになり、自分の要求や気持ちを言葉や、動 作で伝えようとします。

一日の流れ



着替えセット、オムツ、洋服の

・前日の様子や気になる事があれ ば保育者にお伝えください。

「いってらっしゃーい!」



B

一人ひとりの様子に合わせて、 膝の上や椅子に座って、1対1で の食事から数人での食事へと進め

年間、成長に合わせてお昼ご飯 の時間も少しずつ遅くなります。





☆持ち物には全て記名をお願いします。

☆お外に出る機会も増えますので、靴下

の用意をお願いします。

楽しいことをたくさん見つけて、 毎日笑顔の溢れるいちご組にして

いきたいと思います。

一年間よろしくお願いします。

